

ウメ園へのスイセン植栽記録

藏田光紗

本園では以前よりウメ園の斜面にラッパズイセン（フォーチューン）とニホンズイセンが植栽されており、ウメの開花とともに早春の景観となっていた。しかし、委託による下刈りと年数の経過により開花数が少なくなっているため、今年度新たにスイセンの植付を行った。

平成24年10月24日、大輪の黄色ラッパズイセン‘エクセプション’の開花見込球根（球周14～15cm、重さ約50g；写真参照）1,500球を、株間15cm条間30cmの千鳥状に植え付た。

以前からのスイセンは、ウメ園全体に平行なライン状に植栽されていたが、今回は委託による下刈りなどに対応するため、ウメの枯死などにより空き場所となった位置へかためて植栽を行うこととした。（図参照）

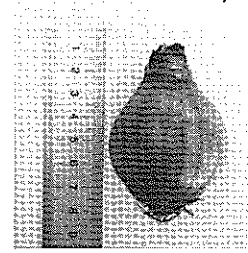


写真. 新しく植えたスイセン‘エクセプション’の球根

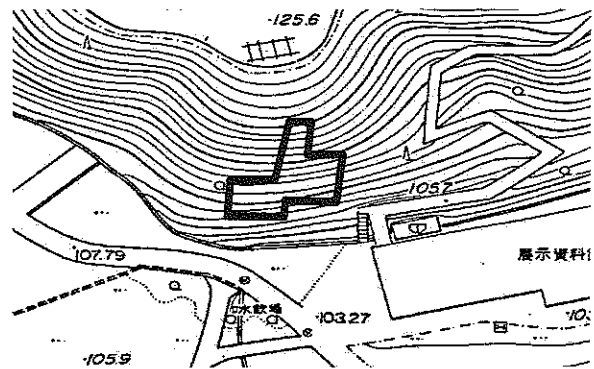


図. スイセン‘エクセプション’の植栽位置